

令和2年10月27日 会頭記者会見 発言要旨

■コロナ禍の企業を応援する下期重点事業について

今月から GoTo イート事業がスタートし、政府が進める需要喚起策が本格的に動き出した。また、ビジネス目的の渡航も順次緩和されるなど、人の往来が徐々に再開されてきていることは、ウィズコロナ社会におけるビジネスの展開において、重要な一步になると考えている。

観光業では、客層や価格帯によってばらつきがあるものの、GoTo トラベルの効果もあり、宿泊稼働率が50～70%まで回復してきているというホテルの情報や、「旅行に行ってもいいんだ」といった心理面における改善効果も大きいとの声を聞いている。小売業でも、地域クーポンの利用が増えてきており、今後、需要喚起策の恩恵を幅広い事業者に及ぼようにすることが大切だ。

新型コロナウイルスの感染状況について、世界的に見れば、欧州では感染の第2波とみられる拡大が続いており、飲食店の営業制限などを実施している国も出てきている。日本でも冬の流行拡大が懸念されているが、感染防止を図りながら経済活動を止めることなく、企業の存続と雇用を守っていくことが、何よりも重要だ。

そこで本所としても、経営マインドを高め、大きなダメージを受けた地域経済の回復を目指そうと、この度、「守りから攻めへ 今こそ京都の底力」というスローガンをつくり、今年度下半期を重点期間に定め、会員の活動を応援する取り組みを展開していく。

スローガンは、多くの危機を乗り越えてきた京都の歴史を踏まえて、その原動力となった企業や経営者による「変化への積極的な対応」を全力で応援するものだ。希望を抱き、未来を切り拓くために、会員が一丸となってともに京都の底力を大いに発揮していきたい。

今回のスローガンのもとで実施する事業をいくつか紹介したい。一つ目は、新型コロナウイルスが急拡大し、自粛が広まった4月に開設した「京商支縁サイト」のリニューアルだ。当初、このサイトは、急激な売上減少や過剰在庫などで困っている企業を支援するために立ち上げたものであったが、現在の社会状況は、感染拡大防止と社会経済活動を両立させるステージに入っている。GoTo トラベルやイートなど国の需要喚起策とも連携しながら、ガイドラインに則り感染予防対策を行っている飲食店や工芸体験など、新しい生活様式に対応したサービスの情報を積極的に発信し、消費喚起や売上拡大に貢献できるものにしていきたい。

続いて、コロナ禍によって社会や経済・産業の仕組みが大きく変わる中、時代の変革を乗り越えてきた京都の偉大な先人に学ぼうと、本所の「科学技術振興・新産業創造特別委員会」による講演会を11月18日に開催する。「コロナ禍に生きる、島津源蔵氏に学ぶイノベーションの源流」をテーマに、同委員会の正副委員長による講演やパネルディスカッションを行う予定であり、経営のヒントを得る機会にさせていただきたいと考えている。

その他にも、変革の時代におけるリーダー像を学ぶ定例会員講演会や、コロナ禍でも利益を出している企業事例などから、今後の経営戦略を考える無料セミナーの開催などを予定している。今後も順次事業を拡充し、ウィズコロナ時代の企業経営を全力でバックアップしていきたい。

■「企業と大学との求人情報交換会」の開催について

来月 13 日に「企業と大学との求人情報交換会」を開催する。これは企業の人事担当者と大学の就職支援者が一堂に会し、就職・採用について情報交換を行う事業で、京都の中小企業 50 社と、市内の大学 15 校が参加を予定している。

新型コロナウイルスの影響で、合同企業説明会や、対面による面接は中止を余儀なくされ、今までにない環境で採用活動を行う中、企業と学生のコミュニケーション不足による早期離職のリスクなど、様々な課題が出てきている。そこで、求人票やパンフレットだけではわからない個々の企業情報や求人ニーズを、大学の就職支援担当者にも十分に理解いただくことが有益であると考え、このような情報交換会を開催することになった。

記者の皆様には、当日の取材にご協力くださいますよう、お願いしたい。

記者からの質問事項

■**京都はこれから観光の最盛期を迎えるにあたって、コロナ禍で大きなダメージを受けた観光産業に対する GoTo キャンペーンのインパクトをどのように評価しているか。また、GoTo トラベル事業は来年 1 月末に終了予定だが、これまでの効果を踏まえて延長の要望などは考えているのか。**

<塚本会頭>

GoTo トラベル事業の期限については、来年 4 月ごろまで、もう少し延ばしていただきたいと考えている。年末年始は多くの人出があり、密の状況が生まれやすくなるが、これを避けるためにも長きにわたって本事業を実施していただくことが有効ではないかと考えている。また、本事業が長く実施されることで、旅行者と観光関連事業者の双方にとって恩恵が広がるようになるとより良い事業になると考えている。

■**政府から、感染防止のために年末年始休暇の分散が経済界に要請されているが、これに対してどう考えているか。**

<塚本会頭>

観光産業にとっては、長期間の休暇によって、より多くの方が京都にお越しいただける機会が増えることにつながり、プラスになり得ると考えている。

また、政府は要請を行うだけでなく、分散休暇に協力できるような施策を同時に提案いただければ、各企業や業界としても要請に応じやすくなるのではないかと考えている。

業種・業態によって長期間の休暇取得が難しいところもあるが、こうした政府からの要請を受けてどのように対応するか、会員企業からしっかりとヒアリングし、困っている企業に対して適切なアドバイスをしていければと考えている。

■**「企業と大学との求人情報交換会」について、コロナ禍を受けての特別なメニューや対応はあるのか。**

<塚本会頭>

本事業は例年開催しているものだが、コロナ禍を受けて就職活動の状況は大きく変化しており、本事業を通じて企業・大学間でしっかりと情報交換を行っていただき、就労後のミスマッチをできる限りなくしていくことが重要だと考えている。

以 上

定例会頭記者会見



日時：令和2年10月27日(火)15:00～15:30

会場：ANAクラウンプラザホテル京都「平安の間」

1. 「コロナ禍の企業を応援する下期重点事業」について・・・資料①
2. 「企業と大学との求人情報交換会」について・・・資料②

以 上

京都商工会議所 下半期スローガン

守りから**攻め**へ 今こそ京都の**底力**

(デザインパターン)



本スローガンに基づき、部会・委員会活動や各種事業など全所的な取り組みを推進するほか、本所ホームページ、チラシ等で広く発信していく。

以上

京都商工会議所からのご案内

守りから攻めへ
今こそ京都の底力

登録情報募集のお知らせ



京都の魅力を再発見！

京商支縁サイト

新規
募集掲載
無料～安心・安全にお出かけできる飲食店情報、
遊びや工芸体験などのサービス情報を募集しています～

コロナ感染症の緊急対策として開設した「京商支縁サイト」ですが、**新しい生活様式にあった商品・サービス**を情報提供するサイトに**リニューアル**いたします！これまでの「お土産品・小売情報」と「コロナ感染症対策商品」に加え、**安心・安全にお出かけできる飲食店情報、遊びや工芸体験などのサービス情報を追加**した4つのカテゴリーを設け、京都の魅力を発信します！たくさんのご登録、お待ちしております。

募集内容

◇飲食店（安心・安全にお食事できる店舗情報）

イメージ：「withコロナ」に対応した飲食店の取組をアピール

◇京のおもてなし（遊び・工芸などの体験・サービス情報）

イメージ：感染症対策をしている映画館やキャンプ場、工芸体験、ヨガやジムなどのサービス情報、宿泊施設情報を含む

◇京もん市（お土産品・小売情報）

◇コロナ感染症対策（感染症対策商品・サービス）

11月上旬リニューアル予定！！下記URLまたはQRコードからご登録ください。
<https://www.kyo.or.jp/kyoto/kinkyu/>

利用上のご注意

本所会員のみ情報登録頂けます。現在の掲載内容は旧サイトのままとっております。新サイトへ移行するため、旧サイト情報への登録はできません。

登録に際しては以下をご了承頂きますようお願いいたします。

法令に遵守した取引情報であること。本Web掲載製品・商品・サービスの取引は情報掲載企業（店舗）の責任で行うものとし、本所は当事者間の紛争に関知しないこと。



コロナ禍に生きる・ 島津源蔵氏に学ぶイノベーションの源流

1875年、京都で生まれた島津製作所は、「科学技術で社会に貢献する」の社是のもと、2人の島津源蔵氏によるチャレンジ精神と探究心、そしてものづくりに対する熱い情熱に育まれ、145年以上にわたり脈々と受け継がれています。

京商 科学技術振興・新産業創造特別委員会では、新型コロナウイルスを含め、今後社会や経済、産業のシステムが大きく変化中、改めて京都の偉大な先人に学ぼうと本講演会を企画いたしました。今回は、島津源蔵氏の精神を受け継ぐ島津製作所の中本会長によるご講演、並びに京都企業の皆さんが科学技術と新産業創造の未来を語りまします。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2020年11月18日(水) 14:00~16:00

場所 ホテルグランヴィア京都 「源氏の間」(3F)

(下京区烏丸通塩小路下ル JR 京都駅中央口/公共交通機関をご利用ください)



テーマ コロナ禍に生きる・島津源蔵氏に学ぶイノベーションの源流

<第一部> 講演 株式会社島津製作所 代表取締役会長 中本 晃氏

(科学技術振興・新産業創造特別委員会 副委員長)

<第二部> パネルディスカッション

～科学技術振興・新産業創造特別委員会正副委員長によるパネル討論～

コーディネーター サムコ株式会社 代表取締役会長兼 CEO 辻 理 氏
 パネリスト 株式会社島津製作所 代表取締役会長 中本 晃 氏
 TOWA 株式会社 代表取締役社長 岡田 博和 氏
 株式会社片岡製作所 代表取締役社長 片岡 宏二 氏
 日本新薬株式会社 代表取締役社長 前川 重信 氏

先着 80 名
参加無料
要申し込み

申込方法：FAXまたは本所HP(http://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_114368.html)

より、**11月11日(水)まで**にお申し込み願います。

- ・新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用でご参加下さい。
- ・また、受付での検温、消毒、三密防止にご協力をお願いします。
- ・新型コロナウイルスの影響により、開催方法を変更する場合がございます。

主催：京都商工会議所 科学技術振興・新産業創造特別委員会

問合せ先：京都商工会議所 中小企業支援部 (担当：西分・細川)

T E L: 075-341-9781



FAX: 075-341-9798 京都商工会議所 中小企業支援部 行

11/18 新産業創造講演会「コロナ禍に生きる・島津源蔵氏に学ぶイノベーションの源流」

会社名			
役職名		お名前	
電話番号			

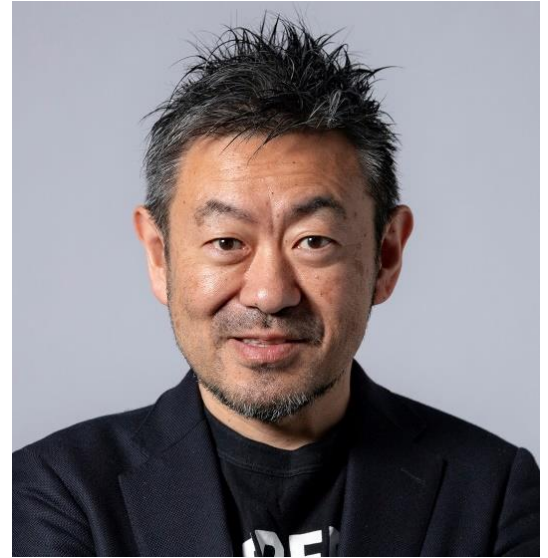
※ご記入いただいた情報は主催者からの各種連絡・情報提供に利用させていただく他、講師に参加者名簿(事業所名・役職・氏名)として提供する場合があります。



京都商工会議所 WEB 版定例会員講演会

ビジネスの新常識

創造と変革をもたらす これからのリーダー像



配信期間 2020年11月10日～12月8日まで

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては配信日が遅れる可能性があります。ご了承願います。

講師 ヤフー株式会社コーポレートエバンジェリスト Yahoo! アカデミア学長
株式会社ウェイウェイ 代表取締役 **伊藤 羊一 氏**

1990年日本興業銀行入行、企業金融、事業再生支援ほかに従事。2003年プラス株式会社に転じ、流通カンパニーにてロジスティクス再編、グループ事業再編などを担当した後、2011年執行役員マーケティング本部長、2012年より同ヴァイスプレジデントとして事業全般を統括。2015年4月ヤフー株式会社に転じ、次世代リーダー育成を行う。グロービス経営大学院客員教授。武蔵野大学アントレプレナーシップ学部（武蔵野 EMC）の立ち上げ準備中、2021年開設時には学部長就任予定。著書「1分で話せ」「0秒で動け」「やりたいことなんて、なくていい」「未来を創るプレゼン（共著）」

参加費 京都商工会議所会員 **無料** ※非会員の方でも入会頂きましたらご受講頂けます

申込締切 11月30日正午（FAXもしくは右のQRコードからご登録願います）

視聴方法 11月10日11時頃から随時、ご視聴頂けるURLをお送りいたします。お知らせするURLに各自アクセス頂き、12月8日までに視聴ください。配信期間を過ぎるとご視聴頂けなくなりますのでご注意願います。



申込 FAX 番号：075-341-9795

下記メールアドレスに「ご視聴のおしらせ」をお送りします。必ずご記入ください。

登録メールアドレス（読み取りやすい字でご記入ください）

会社・団体名			
お名前		部署及び役職	
TEL		FAX	

※ご記入いただいた個人情報は、本事業の管理・運営のため、主催者の各種連絡・情報提供に利用させていただきます。

コロナに負けない 元気な会社の“経営戦略”

～ 会社と従業員を守るために、何をすべきか？ ～

開催日時 2020年 12月 4日(金)
13:30～15:00

会場 京都商工会議所 7-AB 会議室(7F)
(京都市下京区四条通室町東入)
※公共交通機関をご利用ください。

受講料 無料

定員 60名(定員に達し次第、締め切ります)

● 講師紹介 ●



田村繁和 氏 (公認会計士・税理士)
株式会社経営ステーション京都 代表取締役
京セラ株式会社 元監査役

早稲田大学卒業後、大阪国税局入局。中小企業のためのわかりやすい経営と会計を提案。キャッシュフロー経営で、会社が生まれ変わっていただくことを使命としている。



小長谷敦子 氏 (公認会計士・税理士)
株式会社 経営ステーション京都 取締役

早稲田大学卒業後、西武百貨店を経て、現在、中小企業のためのキャッシュフロー経営と経営会議に日夜情熱を注いでいる。

感染予防対策について

発熱や咳等、体調不良の方は、ご来場をお控えいただきますようお願いいたします。また、ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。なお、会場では、会場内換気システムを常時稼働させる他、聴講者との座席の間隔をあけるなど、「3密」を避ける運営に努めます。

講座内容

1. 不況でも社長はいつも元気で
2. コロナ禍でも利益を出している企業事例
3. コロナ禍での社長の取り組み
4. 売上が半分になっても利益を出す戦略
継続か休業か撤退かの判断基準を持つ
経費削減の進め方とチェックシート
5. 利益率の高い高収益企業の作り方
6. 質疑応答・個別相談(希望者のみ)

■お申込み方法

下記申込書に必要事項をご記入頂き、FAXにてお申込みください。

Webからもお申込みいただけます。

http://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_114410.html

受講証の発行は致しません。
会場定員が超えた場合のみ、ご受講
いただけない旨の連絡を致します。



申込 FAX 番号 : 075-341-9795

会社・団体名			
お名前		部署及び役職	
お名前		部署及び役職	
TEL		E-mail	

※ご記入いただいた個人情報は、本事業の管理・運営のため、主催者の各種連絡・情報提供に利用させていただきます。

問合先 京都商工会議所 会員部 研修事業課(京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター7F) TEL: 075-341-9762 E-mail: jinzai@kyo.or.jp

<京都商工会議所主催>



企業と大学との求人情報交換会

京都商工会議所では、この度、中小企業の多くが課題とするミスマッチングや人材不足の解消を支援するため、企業の採用担当者と大学キャリアセンタースタッフによる求人情報交換会を開催することと致しました。本事業では、京都に立地する大学の個別ブースを設け、参加企業の皆様に各大学ブースをご訪問頂き、自社の求人情報やインターンシップ情報をご紹介頂けます。

大学キャリアセンタースタッフに自社の求める人材像や企業の雰囲気などを直接伝えることができるまたとない機会ですので、大学生向け求人情報をお持ちの企業様は是非ご参加ください。

◆日時 2020年11月13日（金） 13：30～17：00

◆場所 京都商工会議所 7-A B会議室
（下京区四条通室町東入 京都経済センター7階）

※同センター地下の駐車場(有料)は数に限りがございます。ご来場の際は、公共交通機関のほか、近隣のコインパーキングをご利用ください。

◆募集企業数 50社（1社1名まで） ※応募多数の場合は抽選

◆募集要項

【参加要件】

- 京都商工会議所の会員事業所であること
- 自社において正規雇用を行い労働者の安定就労に努めるとともに、雇用環境の整備に積極的に取り組んでいること
- 2021年3月卒業予定の新規学卒者の採用に積極的な検討をしていること

【留意事項】

- 時間に限りがあるため、当日は1大学あたり10分の時間内で情報交換をお願いします。
- 参加人数は1社あたり1名のみとさせていただきます。
- 参加大学の詳細は、10月下旬頃に本所HP上（<https://www.kyo.or.jp/s/114259>）でお知らせ致します。 ※昨年度実績：16校
- 取り扱い頂く情報は、原則2021年3月卒業予定者向け求人情報とします。2022年3月卒業予定者向けのインターンシップ情報等もお持ちの場合は、あわせてご紹介頂いても構いません。
- 当日は、新型コロナウイルス感染拡大防止策のもと実施致します。会場内ではマスクの着用をお願い致します。なお、今後の感染状況によってはイベントを中止とさせて頂く場合がございますので、予めご了承ください。

◆参加費 無料

◆申込み

下記URLよりお申込みください。 ※申込締切：10月30日（金）

<https://www.kyo.or.jp/s/114259>

